

●議案第36号 平成26年度白馬村一般会計補正予算(第2号)について

歳入歳出それぞれ3581万3千円減額し、歳入歳出予算の総額それぞれ48億7708万7千円とするもの

総務課関係

地域づくり事業等補助金2500万円の増額。マイマイガ対策に追加で300万円。地域活性化対策2200万円で、地域活性化と経済活性化を狙う。村内事業者に発注を対象とする。基本額は1地区50万円、追加として人口割額で算出し、50万円×130万円くらいの幅になる。26、27年度のどちらか1回とするもの。

問 なぜ補正予算計上なのか。

答 なにか経済対策をしなればとの考えはあった。住宅リフォームは一定の成果があったので廃止したが、なにか違う事ができないか検討した結果である。地域振興券、住宅リフォームなどの反省からこのよ

うな事業とした。

問 想定している具体的な内容は。

答 一番要望の多い街灯LED化、公民館など地域の公共施設の修繕や水路整備などを想定している。

健康福祉課関係

がん検診委託料は未受診者分の217万3千円の増額。

反対討論

○地域づくり事業等補助金2500万円は、唐突でもあり、内容が固まっている部分もある。地域づくりという観点からは要旨は理解できるが、もう少し先でもよろしいのでないか。マイマイガは喫緊の課題なので、その分を残し2200万円を外した中の審議でいかかと思う。

○住宅リフォームと同じ効果が出るか、地域活性化になるかは疑問である。いきなり出てきた大きな補正は疑問であり、もうすこし地域で話し合った方がいいと思う。

賛成討論

○どの集落も街灯の電気料がかなりかかっており、LED化を望んでいる。小集落や未加入者対策など喫緊の課題で、防犯灯の負担などは小さい集

落では一刻を争う課題である。

○2500万円は賛成。マイマイガもそうだが、LED化は要望も多い。3月の議会ですりフォーム補助金の陳情を採択しており、別の方法を考えて出てきた事である。地区懇談会からの要望も精査されていると思う。ここで予算をつけておけば夏ごろには事業が出てくるし、2年間有効なので充分効果があると思う。

▽委員少数の賛成により否決すべきものと決定。

●陳情第6号 長野地方裁判所支部における労働審判の開設を求める意見書の提出を求める陳情書

長野地方裁判所各支部において、労働審判事件の取扱いを開始するとともに、必要な裁判官及び裁判所職員の増員並びに施設の整備を行うこと。

▽委員全員の賛成により採択すべきものと決定。

●陳情第7号 美しい白馬村の環境を維持するための積極的なごみ処理行政の推進を求める陳情書

ごみ処理行政の体制充実と、詰め替え所設置などを検討されたい。

問 村の集積場の数と、陳情を出した4地区の設置状況は。

答 【住民課長】集積場は52か所。八方は無し、和田野は無いがリサイクル収集を屋外で行っている。八方口、山麓は集積場がある。

意見

各地区とも用地を借りて施設を作っている。自分たちのごみは自分たちで片付けるという意識をもってもらいたい。

討論

○趣旨的には理解できる。八方地区等にも集積場を作っていたたくのも大事なので趣旨採択でどうか。

○趣旨採択と思う。積替所は必要であるが、用地ありきではないと思う。

▽委員全員の賛成により、趣旨採択にすべきものと決定

●陳情第8号 県へ「子ども・障がい者等の医療費窓口無料化」の意見書提出を求める陳情書



飯田東山自然園 地域住民による補修